

に斗ふ。そのために一定の斗争目標をかかげて他組合大衆との共同斗争を果敢に行ひ、共同斗争を通じて全労働者大衆として、益々戦線統一の必否を認識せしめると同時に、我が組合員は其の斗争の失脚に立つてかくする事によりて、実戦の場面に於て左翼の正しさを全労働者に認識せしめる。共同斗争成立の場合と言へど、意識的に斗争をさぼり又は反動的行動を不す者の出たる時は断叫として其の者が、我が組合員であらうが他組合の者であらうが、徹底的に容る。又かゝる最極なる方針を立てておいては共同斗争が無意味にあり、強力なる組織確立のための戦線統一等考へられぬ。又他方我が組合員は明確なる左翼的意識、指導の下に組織の拡大強化を計り、右翼中間派の大衆を爭取する日常斗争により左翼の正しさをしらしめ、ダラ奔てよつて毒さおいて居る大衆を左翼戦線への統一へ前進せしめなければならぬ。

D 教育に関する方針

斗争を廣げて教育を考へる事は間違ひである。日常斗争の激発により当面せる問題をマルクス主義的に分析し、その原因を明らかにし労働者の意識を發展せしめなければならぬ。之れと平行して亦労働者大衆の教育として理論的研究会座談会を開催し、時機に適合させて出版物

パレフレット、レーフレットを発行し一般組合員の道的向上を計るべく努力しなければならぬ。明確なる左翼的意識、理論をたくして、行動は成り、殊に青年分子の各工場分会よりの選出により、オルガナイザの養成に努め、指導者の不足を補ふはかけぬべからぬ。だが一部の人物を以て別教育より組合員全般の高上を計らなければならぬ。殊に親愛的にからぬ振舞ひに注意し、飽まで斗争のための訓練教育でなければならぬ。

E 組織に関する方針

我が組合の組織の基本的単位は工場分会である。従つて組織の確立はあくまで工場分会の中必に工場分会確立のため努力する。未だ分会の確立せざる工場分会は其の所属せる工場職を組織委員会をもち、常に密着する各分会並に本部との連絡の下に常に対策を立て、其の工場に分会確立してまで組織する事と最も重要なる任務として活動する。組織の中心となる工場分会は其の分会が中心に於て、工場内に於ける日常斗争を果敢に行ふ其のためには、分会の機関を確立し、部外を設けて自主的に活動し得る組織をつくる。即ち、動員のための組織、連絡のため

の組織、宣傳のための組織、勞々を促す作る。又、分会組織を中心に